

製品名: ATG16L1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87128**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW:68 kDa; Observed MW:66, 68 kDa

抗原情報

遺伝子名	ATG16L1
別名	IBD10; WDR30; APG16L; ATG16A; ATG16L
遺伝子 ID	55054
SwissProt ID	Q676U5
免疫原	ヒト ATG16L1 の組み換えタンパク質

背景

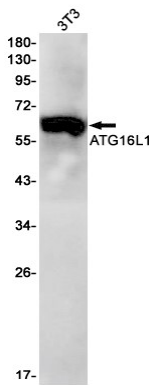
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、細胞内成分をリソソームに送り込み分解する主要なプロセスであるオートファジー

に必要な、大きなタンパク質複合体の一部です。この遺伝子の欠陥は、炎症性腸疾患 10 型 (IBD10) の感受性を高める原因となります。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする複数の転写産物バリエーションが見つっています。 [RefSeq 提供、2010 年 6 月]

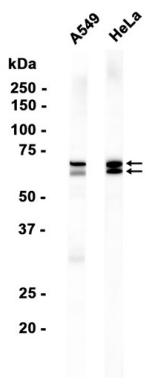
研究分野

-

画像データ



ATG16L1 抗体 (1:1000 希釈) を使用した 3T3 細胞溶解物中の ATG16L1 のウエスタンブロット検出。



AMRe87128 を 1:1000 で使用して A549、HeLa 細胞抽出物のウエスタンブロット分析。